

主の祈り (93-5A)

天にまします われらの父よ
ねがわくは、み名をあがめさせたまえ
み国をきたらせたまえ
みこころの天になるごとく、地にもなさせたまえ
われらの日用の糧（かて）を、今日もあたえたまえ
われらに罪をおかすものを、われらがゆるすごとく
われらの罪をもゆるしたまえ
われらをこころみにあわせず、悪よりすくいいだしたまえ
国と ちからと さかえとは、かぎりなく、
なんじのものなればなり

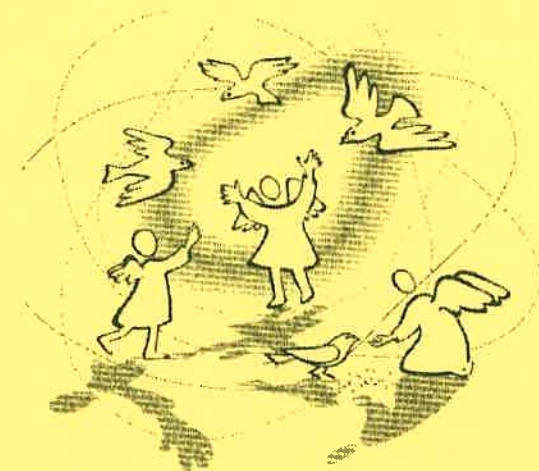
アーメン

石巻栄光教会宣教基本方針

石巻栄光教会は、主なる神と出会うイエス・キリストの体です。神様が愛している一人一人のかけがえのなさを思い出し、この世界を神様が大切にしていることを思い出す場所です。石巻栄光教会は、希望を生み出します。

私たちは、この社会の現実の中で生きています。教会の中だけでの満足にとどまらず、社会に生きる人々の痛みや苦しみ、あるいは楽しみを共にしていくこと、そして、悩みや不安を分け合って喜びに変えていく教会になることを願います。

また、一人一人の生き方を尊重するとともに、神様から一人一人に与えられている賜物を活かして、神さまと人を愛し、感謝しながら地域に仕えていく教会を目指します。



日本キリスト教団 石巻栄光教会

〒986-0854 石巻市大街道北2丁目12-3

電話/FAX: 0225-22-4090

ホームページ: <http://tohoku.uccj.jp/i-eikou>

メール: i-eikou@tohoku.uccj.jp

振替口座: 02280-8-2810

教会創立: 1887年9月25日

集会案内

聖日礼拝	毎週日曜日	午前10:30
早朝礼拝	毎週日曜日	午前7:30
交わりの会	毎週日曜日	礼拝後
み言葉と祈りの会	毎週水曜日	午後7:30

2024年度標語 『これは、人の意志や努力ではなく、
神の憐れみによるものです』

- ◎ 聖日礼拝を共に守りましょう。
- ◎ 日ごと聖書に聞き、祈りましょう。
- ◎ 家族・地域に福音を届けましょう。
- ◎ 平和を創り出すために働きましょう。

No.2476	復活節第四主日 礼拝式順序	2025年5月18日 午前10時30分
	受付 司会 献金 奏楽	礼拝当番は 礼拝堂に集まった人の中で 可能な方に担当いただきます。
前 奏 招きの言葉 讃 美 歌 子どもたちへのお話 祈 り	[24] 詩編第96編1～2節 27	司会者 一 同 司会者
聖 書	詩篇 9 8 編1節 (旧約聖書 9 3 5 ページ)	
讃 美 歌 お 話	290 (1～3節) 「新しい歌を」	一 同 川上直哉 牧師
讃 美 歌 献 金 報 告 讃 美 歌 祝福の祈り 後 奏	290 (4～5節) 92 (2節)	一 同 一 同 司会者 一 同
*当教会では 着席のまま礼拝を守っています。 *旧約聖書は前半(P.1502まで)、新約聖書はその後ろです。 *献金の額はいくらでも結構です。持ち合わせがないときは次の機会に。		
∞○∞○∞○∞○∞ お知らせ ∞○∞○∞○∞○∞ 次週、礼拝後、役員会をいたします。 本日、という先週の報告は、間違いでした。お詫びして訂正いたします。		

∞∞∞∞∞∞ 今週の集会 ∞∞∞∞∞∞			
☆「キリシタン読書会」	5月21日(水)	14:00～	
☆「御言葉と祈りの時」	5月21日(水)	19:30～	オンライン併用
☆「荊冠の神学」読書会	5月22日(木)	10:00～	オンライン併用
∞∞∞ 次週の予告 (5/25) ∞∞∞			
☆ 復活節第五主日礼拝 (お話：川上直哉 牧師)			
[聖 書]	詩篇66:20		
[お 話]	「祈りが退けられるとき」		
[讃 美 歌]	28	321 92	[招きの言葉] 53
受 付	礼拝当番は礼拝堂に集まった人の中で 可能な方に担当いただきます。		
奏 楽			

礼拝後、役員会を開催します。

∞○∞○∞○∞○∞ お知らせ ∞○∞○∞○∞○∞			
✦今後の予定は以下の通りです			
・5月27～28日(火～水) 日本基督教団東北教区総会			
・6月8日(日) ペンテコステ			
・6月15日(日) 10時半からの礼拝を中澤宣教師が担当			
・6月22日(日) 日本基督教団創立記念主日			

《 先週の集会統計 》			
聖日礼拝	11人	み言葉と祈りの会	6人
早朝礼拝	2人	聖餐式	5人
月 定 献 金		特 別 献 金	
宍戸珠美子 (4-3月)		千間台キリスト教会 (感謝) 宮城北地区婦人会 (交通費感謝)	
席上献金	¥7,610		

週報別冊

2025年5月18日号

1. 教会宛に、以下の通信が届いています。

【石巻栄光教会関係】

- 「東北では、こんな読書会が行われています：栗林輝夫『荊冠の神学』を取り上げて」（福音と世界）：毎週木曜日午前に小杉さんのお宅で行われている読書会と聖餐式の様子を報告した文章が、月刊誌に掲載されました。
- 「『川べの文庫』オープン」（石巻日日新聞）・「本好き集う憩いの場に」（石巻かほく）：先週オープンした文庫の記事が掲載されています。会場となっている「水の洞窟」では、石巻栄光教会の書棚が設置されました。
- 「2025 年度 東日本ユースキャンプ」（東日本同信伝道会）：8月6～8日に新潟で行われる高校生対象のキャンプのお知らせを頂きました。

【日本基督教団・東北教区関係】

- 「東北ユースキャンプ」（日本基督教団東北教区）：8月9～11日に稲苗代で行われる中高生向けのキャンプのお知らせを頂きました。
- 「島松だより」（日本基督教団島松伝道所）：「弱さを誇ろう：後悔が与えてくれたもの」（大西地塩さん）等が掲載されています。

【その他教会・団体関係】

- 「支縁」（神戸国際支縁機構）：ミャンマーの震災への対応報告等が掲載されています。
- 「WCRP」（世界宗教者平和会議）：川上牧師も委員をしている団体から、ミャンマー震災への募金要請を頂きました。

- 「ニュース」（沖縄と連帯し、星野さん・大阪さんの無罪を勝ち取る会・みやぎ）：1971年、沖縄の米軍基地問題のデモで、デモ隊に死傷者が多数出る中、警官がおひとり亡くなりました。そして幾人もの人々が逮捕された中の一人、星野さんは無実を訴え続け、しかし、刑務所で亡くなりました。2025年、医療刑務所での「医療ミス」を東京地方裁判所が認め、国に2200万円の賠償命令を出しました。その報告などを頂きました。

2. 牧師動静

5月12日（月）

日中、教会で執務し、夜、「雅歌」読書会をオンラインで主宰しました。

5月13日（火）

日中、仙台北教会で、牧師会に出席し、夜、東京ワイズメンズクラブのオンライン学習会に参加しました。

5月14日（水）

日中、福島YMCA・ワイズメンズクラブ設立のために、福島市で会議をし、夜、祈祷会を主宰しました。

5月15日（木）

午前中、一件の訪問をして「荊冠の神学」読書会と聖餐式を行い、午後、休暇を頂き、夕方、オンラインでの勉強会に参加しました。

5月16日（金）

日中、石巻モスクで会議をし、夜、宇都宮でワイズメンズクラブの会合に出席しました。

5月17日（土）

午前中、エマオで「侍」読書会を主宰し、午後、仙台のオタワ愛徳修道女会で行われる「すすきだ音楽隊」の催事に参加しました。

石巻 本好き集う憩いの場に 運河交流館に「川べの文庫」

石巻市水俣3丁目の北上川・運河交流館に1日、来場者が自由に本を楽しむ「川べの文庫」が開設された。児童書を中心に小説、実用書など約1000冊を用意。石巻地方の元教員ら有志でつくる運営委員会が運営し、本を生かした集いの場づくりを目指す。

川べの文庫は、昨年12月に開所した仙台市の「のぞみ文庫」や、旧私立栄光幼稚園(石巻市大街道北)にある、本の利用は並面、館内

のみとする。

主宰するのは元教員で市和漢小教頭などを務めた阿部理恵さん(67)石巻市新

境町II。かねて図書館を開く夢があったという。知人を通じてのぞみ文庫を主宰していた川端英子さんと知り合い、蔵書の一部を譲り受けた。当初は一人で運営するつもりだったが、本好きの知人らが賛同し、有志10人で活動を始めた。



文庫の本を自由に楽しむことができる館内

児童書など1000冊用意

元教員ら
有志運営



開設を記念して行った絵本の読み聞かせ

「語り部の会」 18日スタート

石巻震災遺構門脇小

石巻市震災遺構門脇小を運営する指定管理グループは、本年度の「語り部の会」を聞く会を18日、門脇小の多目的学習室で始める。語り部を交えながら来年2月まで計12回開催。初回は震災当時の旧門脇小学校長だった鈴木洋子さんを招く。

鈴木さんは東日本大震災発生時、在校児童224人

文庫設置の目的には交流館の有効活用もある。企画した写真展の会場に使ったことがあり「いい場所なの」に市民に知られていない」と活性化策を考えていた。阿部さんは「飯が体の栄養なら、本は心の栄養。紙の本を仲立ちにして雲と川と風、そして人が集う場所にしたい」と語る。

開設初日には親子連れなど約100人が来場した。記念行事として絵本の読み聞かせを行い、子どもと大人が一緒に語り部に耳を傾けた。コピーも振る舞い、来場者はカップを片手に景観を眺めて談笑していた。

母親ら4人で来場した市開北小3年の鈴木日菜子さん(8)は「いつもは間違いない本を母と弟と一緒に読んでいた。楽しかったからまた来たい」と話した。知人の紹介で訪れた同市の70代と60代の女性2人は「交流館に来たのは初めて。すてきな場所に子どもの居場所ができて良かった」と喜んだ。

交流館の開館時間は午前8時半～午後5時。今後も読み聞かせなどのイベントを展開する予定。

の避難誘導の指揮を執り、教員らと裏山に避難した。会では震災当日の避難行動や今後の防災教育の課題について説明する。

本年度は石巻市と女川町で被災した住民や遺族、学校関係者らが語り部を務め、それぞれの体験を語る。

午後2時から。参加無料。定員50人。施設入場料は大人600円、高校生300円、小・中学生200円。事前申し込みが必要。連絡先は指定管理グループ0225(068)80630。

- 今週金曜日、夜6時半からの石巻広域ワイズメンズクラブ例会において、「東北の新しい復興」の具体的な事例を、川上牧師がプレゼンテーションします。どなたでも参加いただけます。ご一緒いただけます方は、どうぞ、お知らせください。

5月19日(月)

午前中、エマオで執務し、午後に食品放射能計測所のオンライン会議を主宰し、東北学院大学図書館で調査をし、夜、反貧困みやぎネットワークの運営委員会に出席します。

5月20日(火)

日中、仙台北三番丁教会の皆様の「東北キリシタンツアー」を開催しています。

5月21日(水)

午前中、休暇を頂き、午後、十三浜でキリシタン読書会を主宰し、夜、祈祷会を主宰します。

5月22日(木)

午前中、一件の訪問をして「荊冠の神学」読書会と聖餐式を行い、午後、東北ヘルプの監査会にオンラインで出席します。

5月23日(金)

日中、教会で執務し、夜、ワイズメンズクラブの例会に出席します。

5月24日(土)

休暇をいただきます。

※牧師と面会をご希望される方は、どうぞ、ご遠慮なく教会のメール宛、ご連絡ください。日程を調整して、ぜひお目にかかりたく存じます。